

「さぎしかな」チェック

| | | |
|---|---------|-------------------------|
| さ | さくしゃ？ | メッセージの作者は誰か？ |
| ぎ | ぎじゅつ？ | どんな表現技術が使われているのか？ |
| し | しちょうしゃ？ | 他の視聴者はどんな解釈をしているだろうか？ |
| か | かちかん？ | どのような価値観が表現または排除されているか？ |
| な | なぜ？ | なぜこのメッセージは送られたのか？ |

【さ】

このメッセージを作り出し、発信したのは誰だろうか。個人の場合もあれば組織の場合もあります。

【ぎ】

自分の関心を引き付けるためにどんな創造的な表現技術が使われているのだろうか。自分の印象や感情を振り返り、どんな表現技法がそのような印象や感情を引き起こしたのか考えてみよう。

【し】

他の視聴者は自分と比べてどのような異なった解釈をしているだろうか。他の人の立場に立って考えたり、他の人の意見を聞いてみたりしよう。

【か】

このメッセージにはどのような価値観やライフスタイル、視点が表現されているだろうか。また、逆に排除されている価値観やライフスタイル、視点がないか考えてみよう。

【な】

なぜこのメッセージは自分の元に送られてきたのだろうか。その理由を考えてみよう。

メディアについて考えるための5つの基本的な考え方（こげたかち）

- (こ) 【構成】すべてのメディア・メッセージは「構成」されている。
- (げ) 【言語】メディア・メッセージは創造的言語とその原理を用いて作られている。
- (た) 【多様性】メディア・メッセージは多様な人々によって多様に感じ取られる。
- (か) 【価値観】メディアは価値観と視点を有している。
- (ち) 【力】メディア・メッセージは力や利益を得ることを目的として作られている。